

トマト

有機栽培設計例（10アール当り）



1. 基肥

銘柄	10R施肥量	備考
完熟堆肥	3 リューベ	必ず完熟のものを利用すること。
TB21エース	60 kg	微生物土壌改良資材 病気予防
微量要素 貝化石	200 kg	土壌安定化に。アルカリ資材。
ニーム顆粒	60 kg	自然植物資材(ニーム) 虫予防
TBボカシ肥料	150 kg	茶葉・糠が主体。NPKが3:4:3。
TM肥料	75 kg	微生物肥料。NPKが2:4:2。
苦土資材	kg	例: マグアース2号 水溶性苦土53%。60kg。

2. 土壌調整

酸性土壌の場合、PH調整のため貝ガラ石灰5袋(100kg)を施与。

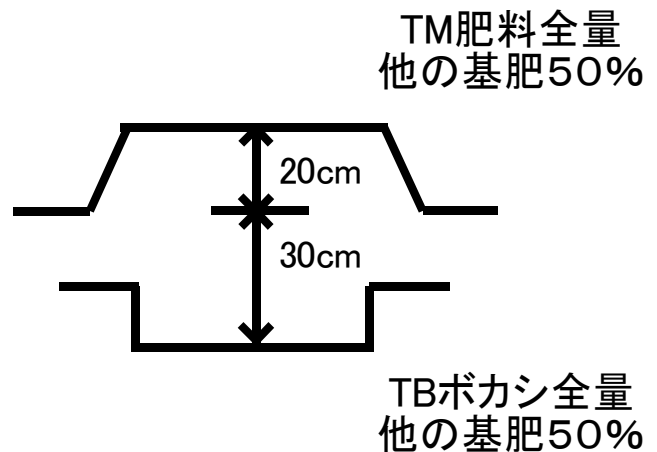
3. 施肥畝立

基肥を2段深耕で施肥する。

右図のように、下段にTBボカシ肥料を全量、上部にTM肥料を全量を施肥。その他の基肥は上下各段に50%筒を施肥。

畝立後、定植。3間ハウスの場合は3畝、6条植え。

【注意】 未熟堆肥を使用した場合、発酵して根が焼けることがあるので注意すること。



4. 病害虫対策

◆葉面散布◆

活性微生物(病気抑制) クリーンTB21リキッド(2000倍希釈)

植物オイル(害虫抑制) ニームオイルアクト(1000倍希釈)

鉱物微量元素(成長促進) 天然ミネラル-1(4000倍希釈)

5. 追肥

2段果房と3段果房の肥大期に有機液肥などを施与。